

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード 資料集

第2回（2020年2月10日）

目次

| | |
|---|----|
| 1. 議事概要 | 2 |
| 2. 新型コロナウイルス感染症の概要 | 4 |
| 3. クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員のPCR調査 | 12 |
| 4. 無症状病原体保有者の考え方 | 14 |
| 5. まん延地域の指定について | 16 |

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード議事概要

開催日時：令和2年2月10日（月）17時00分～19時00分

場所：共用第7会議室

出席者：脇田座長、鈴木構成員、川名構成員、尾身構成員、岡部構成員、吉田構成員、中山構成員、舘田構成員

事務局：浅沼生活衛生・食品安全審議官、江浪がん・疾病対策課長ほか

（冒頭、加藤厚生労働大臣よりあいさつ。その後、加藤厚生労働大臣は退席）

（事務局から資料の説明）

- PCR検査のキャパシティが問題になってくる。やはりPCRのキャパシティをとにかく上げるのだというようなことが前提になる。
- 今、これだけの緊急事態のときですからクオリティーコントロールをしっかりした上で、アカデミアのラボをもっと活用することがあっても良い。
- 我々の疫学センターから3名スタッフを派遣してしまして、厚生労働省の方々と一緒に情報を集約している。
- 一般的には、無症状の人はウイルスの排せつが少ないということであっても、ほかの人に感染させるのが少ないとは言い切れない気がするが、どうでしょうか。
- 現時点の解析では、無症状でもウイルス量がそれなりに多い人は見つっている。ただ、必ずしも入院して本当に管理をすることが必要なのかということとは考え方によるだろう。
- 早期にはやはり感染の疑いのある無症状も含めてなるべく入院してもらう。感染の拡大期になったら、もうこれは基本的には自宅でやっていく。国は、強制力はないのだけれども、これは国民のため、社会のためをお願いすることぐらいできないはずはないので、私はむしろやるべきだと思う。
- そのときに考慮しなくてはいけないバックグラウンドとしては、やはり致死率の高さとか、そういう症状も勘案していかなければいけない。

- この感染症がどういう経過を取るかということはまだ分からないことがたくさんある。チャーター便で無症候の方が見つかって、そういう方が入院をして経過を見るということは非常に今後の知見に重要なことになる。
- 同一空間に同じ人がいると、二次感染、三次感染と広がっていく可能性がある。その母数が3,000人と多いので、むしろ分散化を図らないと感染拡大が防げなくなってしまうのではないかと懸念している。少なくとも基礎疾患を有して重症化リスクの高い方からは先に外に出していく必要がある。
- 症状がない人からリリースしていくという、それにつなげていきたいのですが、すけれども、脇田先生が、無症状でウイルスを持っている人もウイルス量は変わらないとお話があった。
- 厚生労働省はこういう段取りで行きますというのをいろいろな場面、場面で分かりやすくアナウンスしておく、社会的なショックが少ないのではないかと。
- だんだん国内対策を重視していきますという、今の道筋をやはり示してほしい。
- オペレーションは検討していただきつつ、リスクの高い方に関しては下船を優先させるということを考えるべき。

以上。

* これらの意見が各構成員から出されたが、アドバイザリーボードとしての統一的な見解を示したものではない。

新型コロナウイルス感染症の概要

令和2年2月10日(月)
厚生労働省

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月10日 9時時点

| | 中国 | 香港 | マカオ | 日本※1 | 韓国 | 台湾 | シンガポール | ネパール | タイ | ベトナム |
|------|-------|----|-----|------|----|----|--------|------|----|------|
| 患者数 | 40171 | 36 | 10 | 26 | 27 | 18 | 43 | 1 | 32 | 14 |
| 死亡者数 | 908 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | マレーシア | オーストラリア | 米国 | カナダ | フランス | ドイツ | カンボジア | スリランカ | UAE | フィンランド |
|------|-------|---------|----|-----|------|-----|-------|-------|-----|--------|
| 患者数 | 17 | 15 | 12 | 7 | 11 | 14 | 1 | 1 | 7 | 1 |
| 死亡者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

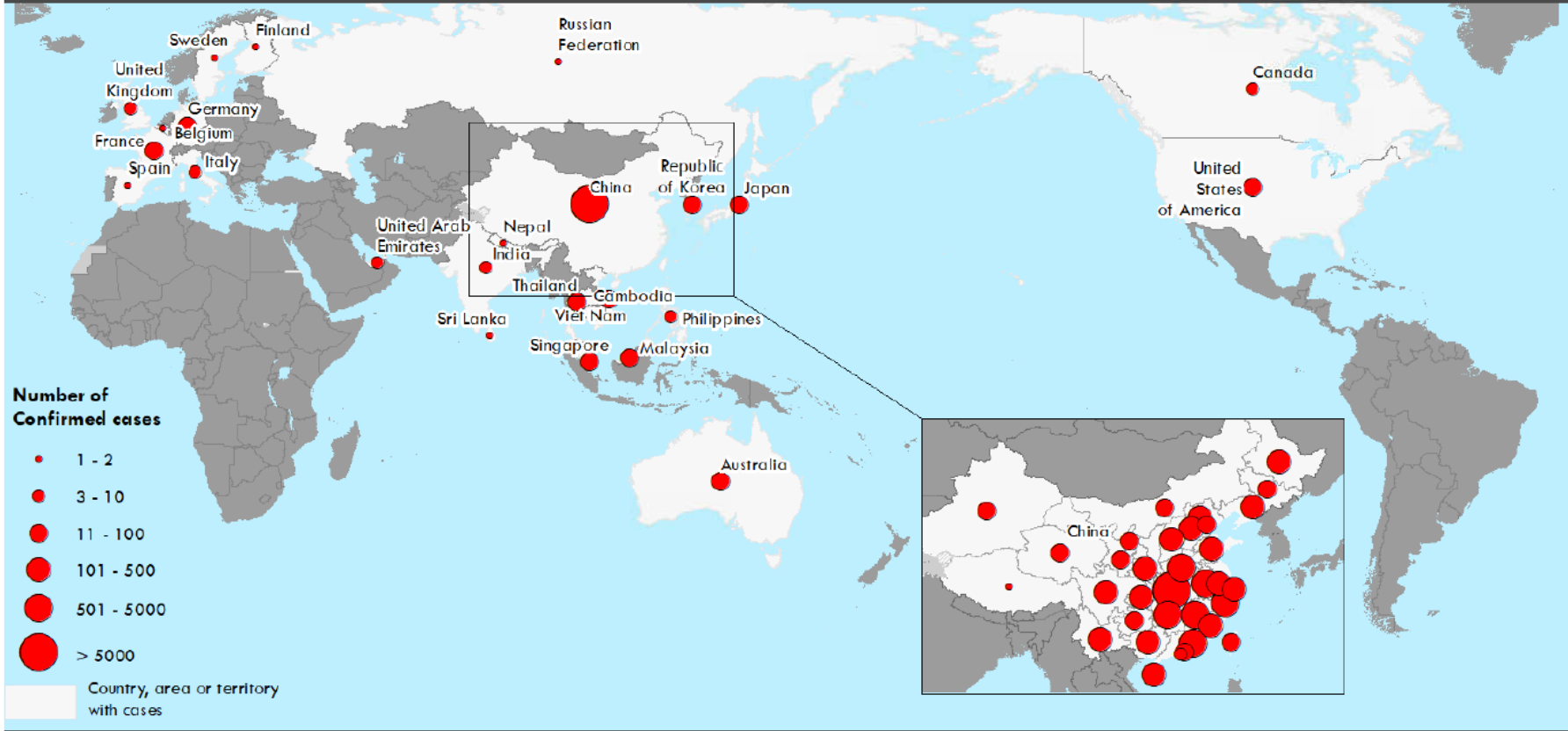
| | フィリピン | インド | イタリア | 英国 | ロシア | スウェーデン | スペイン | ベルギー | その他※2 | 合計 |
|------|-------|-----|------|----|-----|--------|------|------|-------|-------|
| 患者数 | 3 | 3 | 3 | 4 | 2 | 1 | 2 | 1 | 70 | 40553 |
| 死亡者数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 910 |

※1 うち3例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客のうち、70例が陽性と確認された件

- 我が国では、1月15日以降、現在までに26例が確認された。日本での湖北省滞在歴のない感染者4例（A-6（国内6例目）、A-8（国内8例目）、A-12（国内13例目）、A-16（国内21例目））については、武漢市への滞在歴は確認されていない。A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。チャーター便帰国者のうち3例が無症状病原体保有者である。

Distribution of 2019-nCoV cases as of 09 February 2020



Data Source: World Health Organization, National Health Commission of the People's Republic of China
 Map Production: WHO Health Emergencies Programme

0 2,500 5,000 km
 © World Health Organization. 2020. All rights reserved.

The boundaries and names shown and the designations used on this map do not imply the expression of any opinion whatsoever on the part of the World Health Organization concerning the legal status of any country, territory, city or area or of its authorities, or concerning the delimitation of its frontiers or boundaries. Dotted and dashed lines on maps represent approximate border lines for which there may not yet be full agreement.



HEALTH
EMERGENCIES
 programme

SURVEILLANCE

https://www.who.int/docs/default-source/coronavirus/situation-reports/20200205-sitrep-16-nCoV.pdf?sfvrsn=23af287f_4
WHO Novel Coronavirus(2019-nCoV) Situation Report -16 (2020/2/5) より抜粋

Table 1. Confirmed cases of 2019-nCoV acute respiratory disease reported by provinces, regions and cities i China, 9 February 2020 中国の省、地域、都市ごとの新型コロナウイルス感染症（2019-nCoV）確定症例数

| Province/Region/City | 省/地域/都市 | Confirmed Cases | 確定症例 |
|----------------------|-----------|-----------------|------|
| Hubei | 湖北省 | 27 100 | |
| Guangdong | 浙江省 | 1120 | |
| Zhejiang | 広東省 | 1075 | |
| Henan | 河南省 | 1033 | |
| Hunan | 湖南省 | 838 | |
| Anhui | 安徽省 | 779 | |
| Jiangxi | 江西省 | 740 | |
| Jiangsu | 重慶市 | 468 | |
| Chongqing | 江蘇省 | 446 | |
| Shandong | 四川省 | 435 | |
| Sichuan | 山東省 | 386 | |
| Beijing | 北京市 | 326 | |
| Heilongjiang | 上海市 | 307 | |
| Shanghai | 福建省 | 292 | |
| Fujian | 黒竜江省 | 250 | |
| Shaanxi | 陝西省 | 208 | |
| Hebei | 広西チワン族自治区 | 206 | |
| Guangxi | 河北省 | 195 | |
| Yunnan | 雲南省 | 140 | |
| Hainan | 海南省 | 128 | |
| Shanxi | 遼寧省 | 115 | |
| Liaoning | 山西省 | 105 | |
| Guizhou | 天津市 | 96 | |
| Tianjin | 甘肅省 | 88 | |
| Gansu | 貴州省 | 81 | |
| Jilin | 吉林省 | 78 | |
| Inner Mongolia | 内モンゴル自治区 | 54 | |
| Ningxia | 寧夏回族自治区 | 45 | |
| Xinjiang | 新疆ウイグル自治区 | 45 | |
| Hong Kong SAR | 香港特別行政区 | 26 | |
| Qinghai | 青海省 | 18 | |
| Taipei and environs | 台北市 | 17 | |
| Macao SAR | マカオ特別行政区 | 10 | |
| Xizang | チベット自治区 | 1 | |
| Total | 合計 | 37 251 | |

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

※令和2年2月9日18時現在

<国内事例(チャーター便を除く)>

| | 年代 | 性別 | 湖北省滞在歴 | 確定日 | 濃厚接触者 |
|---------------------|-----|----|--------|-------|---|
| A-1 (国内1例目、神奈川) | 30代 | 男性 | あり | 1月15日 | 38名特定(健康観察終了) |
| A-2 (国内2例目、東京) | 40代 | 男性 | あり | 1月24日 | 32名特定(健康観察終了) |
| A-3 (国内3例目、東京) | 30代 | 女性 | あり | 1月25日 | 7名特定(健康観察中) |
| A-4 (国内4例目、愛知) | 40代 | 男性 | あり | 1月26日 | 2名特定(健康観察終了) |
| A-5 (国内5例目、愛知) | 40代 | 男性 | あり | 1月28日 | 3名特定(健康観察中) |
| A-6 (国内6例目、奈良) | 60代 | 男性 | なし | 1月28日 | 22名特定 ※うち20名(健康観察終了) ※うち2名は8例目、13例目 |
| A-7 (国内7例目、北海道) | 40代 | 女性 | あり | 1月28日 | 2名特定(健康観察中) |
| A-8 (国内8例目、大阪) | 40代 | 女性 | なし | 1月29日 | 2名特定(健康観察中) |
| A-9 (国内10例目、三重) | 50代 | 男性 | あり | 1月30日 | 3名特定(健康観察中) うち2名は咳症状があり検査したが結果(-) |
| A-10 (国内11例目、東京) | 30代 | 女性 | あり | 1月30日 | 4名特定(健康観察中) |
| A-11 (国内12例目、京都) | 20代 | 女性 | あり | 1月30日 | なし |
| A-12 (国内13例目、千葉) | 20代 | 女性 | なし | 1月31日 | 1名特定(健康観察中) |
| A-13 (国内17例目、千葉) | 30代 | 女性 | あり | 2月4日 | 4名特定(健康観察中) ※うち1名は20例目 |
| A-14 (国内19例目、東京) | 50代 | 男性 | あり | 2月4日 | 調査中 |
| A-15 (国内20例目、千葉) | 40代 | 男性 | あり | 2月5日 | 2名特定(健康観察中) |
| A-16 (国内21例目、京都) | 20代 | 男性 | なし | 2月4日 | 3名特定(健康観察中) |

現在入院中の者：
16人中7人

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<チャーター便帰国者(有症状者)>

※令和2年2月9日18時現在

| | 年代 | 性別 | 湖北省滞在歴 | 確定日 | 濃厚接触者 |
|-----------------|-----|----|--------|-------|--------------|
| B-1 (国内9例目) | 50代 | 男性 | あり | 1月30日 | なし |
| B-2 (国内14例目) | 40代 | 男性 | あり | 2月1日 | 調査中 |
| B-3 (国内15例目) | 40代 | 男性 | あり | 2月1日 | 2名特定(健康観察中) |
| B-4 (国内16例目) | 40代 | 男性 | あり | 2月1日 | 11名特定(健康観察中) |
| B-5 (国内18例目) | 50代 | 女性 | あり | 2月4日 | 調査中 |
| B-6 (国内22例目) | 50代 | 男性 | あり | 2月5日 | なし |
| B-7 (国内23例目) | 20代 | 男性 | あり | 2月8日 | 調査中 |

<チャーター便帰国者(無症状病原体保有者)> ※症状はないが、検査が陽性となった者

| | 年齢 | 性別 | 湖北省滞在歴 | 確定日 | 濃厚接触者 |
|-----|-----|----|--------|-------|-------------|
| 1例目 | 40代 | 男性 | あり | 1月30日 | 調査中 |
| 2例目 | 50代 | 女性 | あり | 1月30日 | 9名特定(健康観察中) |
| 3例目 | 30代 | 男性 | あり | 1月31日 | 調査中 |
| 4例目 | 50代 | 男性 | あり | 1月31日 | なし |
| 5例目 | 30代 | 男性 | あり | 2月1日 | なし |

現在入院中の者：
10人中10人

※1例目は、2月1日に発熱等の症状が認められたため、B-4(国内16例目)として記載。
※4例目は、1月31日に発熱等の症状が認められたため、B-6(国内22例目)として記載。

新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話相談窓口 (コールセンター)の対応状況等について

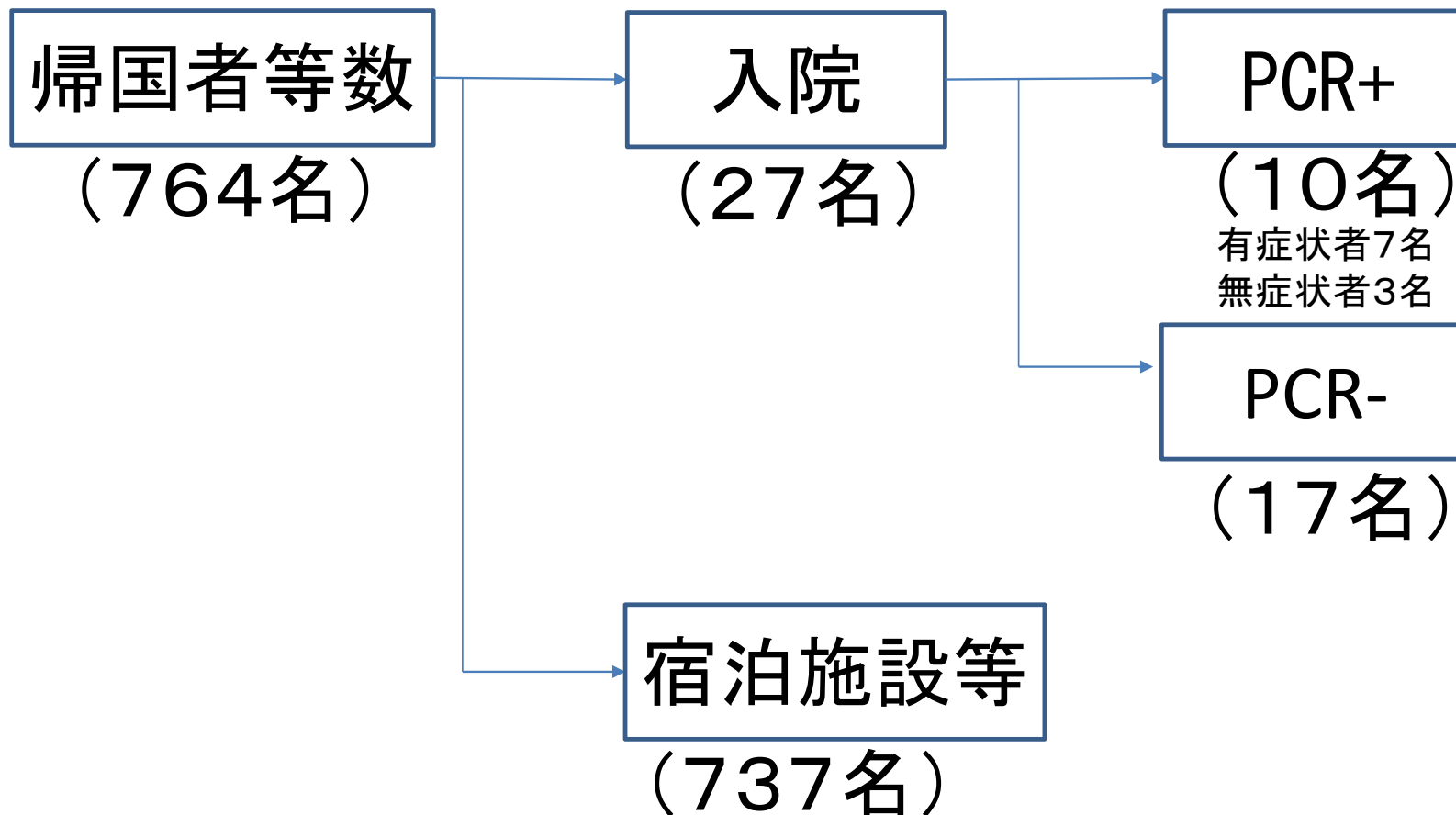
| | 相談を受けた件数 | 回線数 | 備考 |
|----------|---------------------|-------------------------|----------------|
| 1月28日(火) | 99件 | 3 | 18時開設 |
| 1月29日(水) | 250件 | 3 | |
| 1月30日(木) | 306件 | 3 | |
| 1月31日(金) | 512件 | 3(9時-)→4(15時-)→12(18時-) | 工事・順次増設 |
| 2月1日(土) | 840件 | 12 | |
| 2月2日(日) | 716件 | 12(9時-)→22(12時-) | 工事・順次増設 |
| 2月3日(月) | 1,129件 | 22(9時-)→72(14時-) | 工事・順次増設 |
| 2月4日(火) | 982件 | 72 | |
| 2月5日(水) | 929件 | 72 | |
| 2月6日(木) | 829件 | 72 | |
| 2月7日(金) | 1,331件(うち21件を本省と相談) | 85 | フリーダイヤル化・委託(*) |
| 2月8日(土) | 673件(うち11件を本省と相談) | 85 | |
| 2月9日(日) | 625件(うち7件を本省と相談) | 85 | |

(*) コールセンター(外部)で対応が困難な相談については、当該センターと厚生労働本省職員が相談のうえ対応している。

<主な相談内容(例)>

- 現在の症状に対する不安
 - 土日保健所が空いていないが、どのように連絡したらよいか。
- 予防法、消毒、対処法等医療に関する一般的事項
- 政府の対策についてのご意見
 - クルーズ船への専用ホットラインを設置してほしい
 - 保健所で無症状でも検査をできるようにしてほしい
- 渡航に関する相談
- その他
 - クルーズ船に物資を差し入れしたい
 - 厚労省への感謝(窓口の方が親切に話を聞いてくださるので、少し不安が軽減した)

帰国者等の現在の滞在場所(2月9日18:00現在)



※全員フォローアップ中

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員のPCR調査

乗員1,045名、乗客2,666名(合計3,711名)※2月3日

資料2

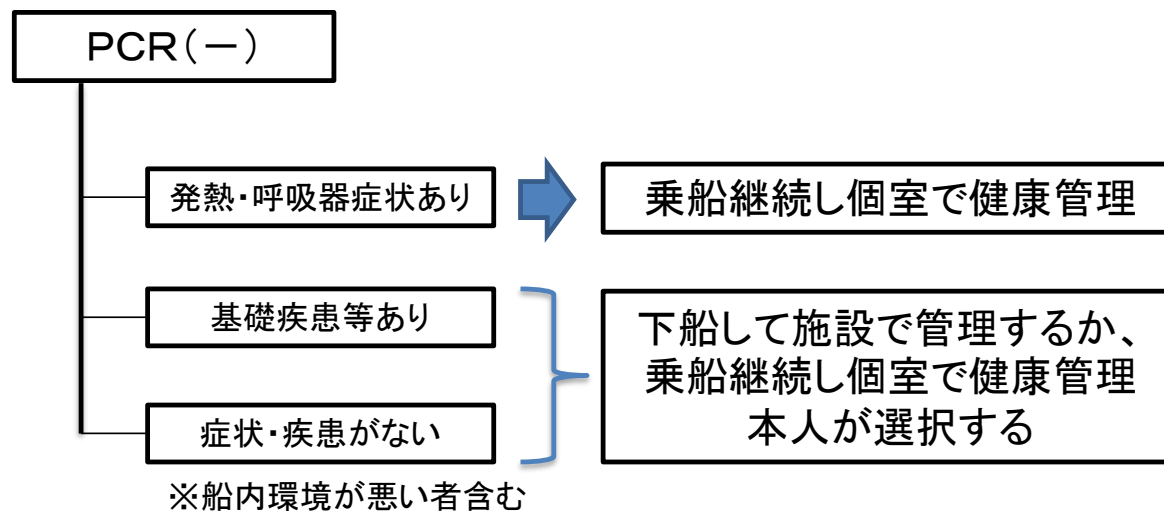
(1) PCR検査対象者の考え方

| 症状・疾患 | | 船内環境 | |
|--------------------------|---|-----------|--|
| 条件1) 発熱や呼吸器症状 がある者 | 条件2) 呼吸器症状等がないが 高齢の基礎疾患患者や、 ステロイド剤などを飲んで いる者(高リスク者) | and or | 条件3) 窓がなく船内環境を 考慮する必要がある者 (低リスク者) |
| ↓ | | ↓ | 条件4) 船内環境を考慮する 必要がない者 |
| PCR検査を強制的に実施 | PCR検査を実施(本人の希望) | | ↓ PCR検査を実施しない |

(PCR検査の優先度)

- 優先度1 条件1)の者 ⇒ 無条件でPCR検査実施
- 優先度2 条件2) and 条件3)の者
- 優先度3 条件2) or 条件3)の者
⇒ 条件2)に該当する方から優先して実施

(2) PCR検査後の対応について



無症状病原体保有者の類型

- ① 咽頭にはウイルスは存在したが、その人の免疫により発病に至らない場合
- ② 感染初期であるために、いまだ症状が出ていない状態
- ③ 以前に症状があったが、現在は症状が消失し回復途上にある場合
- ④ 本来は病原体を有していないが、検査の特性上陽性となった場合(擬陽性)*

* 検査の性質から疑陽性はほぼない。検出限界以下の場合、検査では陰性になるので偽陰性はあり得るがこれは感度の問題である。また、プライマーおよびプローブの標的配列に変異があれば感度低下し、偽陰性の可能性が増加する。

無症状病原体保有者の考え方

無症状病原体保有者への対応について

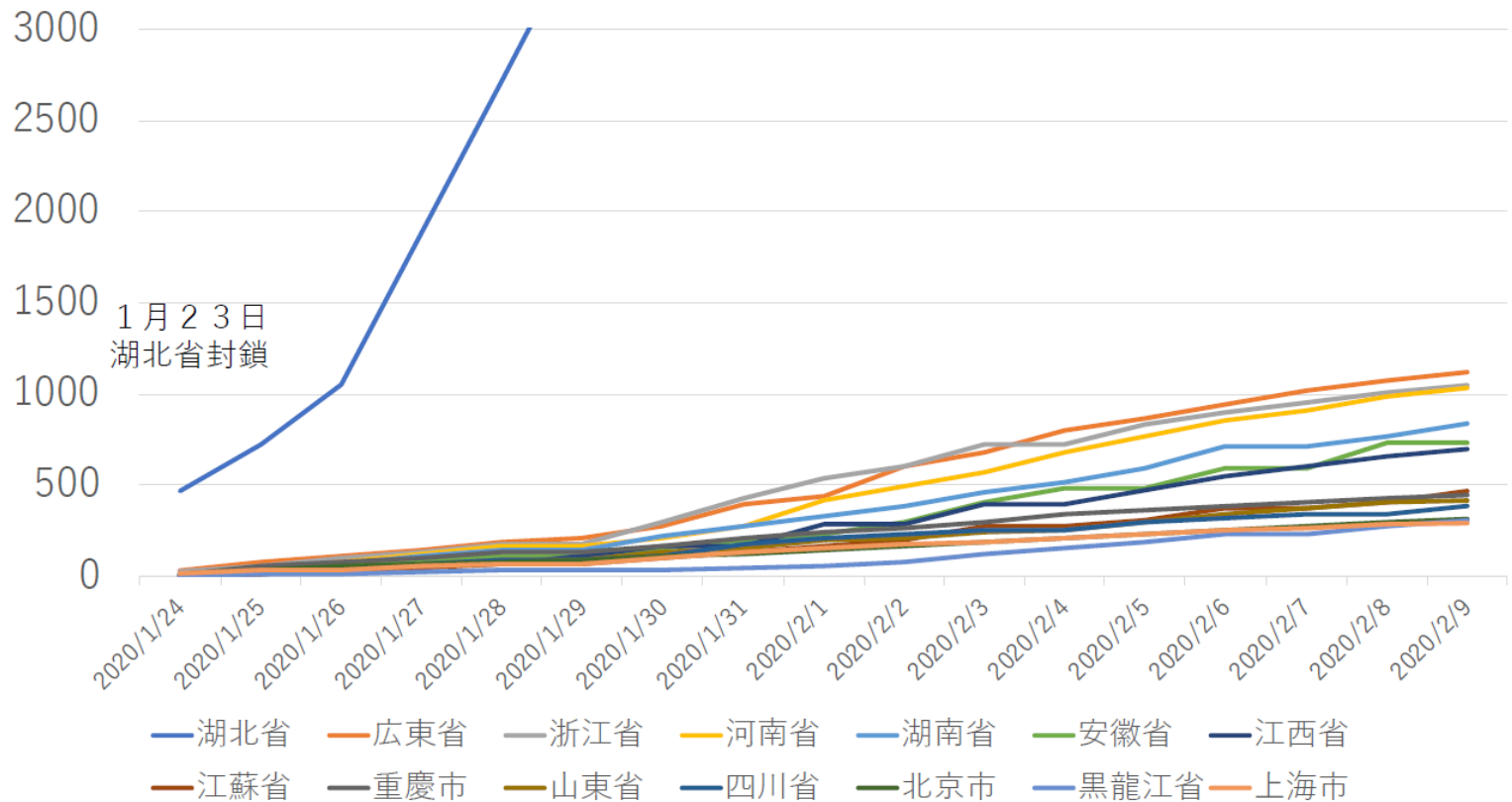
- ① 感染させる可能性は完全には否定できないが、同人の免疫機能により、ウイルス量の増加は抑えられているため、感染性は低いと思われる。
- ② 感染したウイルスが感染すると、原則的には潜伏期間内に発症するため、経過観察を適切に行い、症状の出現をとらえることが重要。また、症状が出現していない場合は、ウイルスの排出量が少ないことが予想され、感染させる可能性は完全には否定できないものの、感染性は低いと考えられる。
- ③ 新型コロナウイルス感染症は、無症状であっても他人に感染させる可能性はあるが、同様の理由により無症状の場合の感染性は低いと考えられる。
- ④ 配列が一致し、増幅される必要があるため、擬陽性の可能性は極めて低い。

まん延地域の指定について

資料4

・感染拡大の状況に鑑み、まん延地域としてどこを指定すべきか

中国省別の累積症例数：上位14省のみ



まん延地域の指定について

中国省別の累積発生率（人口100万対）：上位14省のみ

